

抗 SARS-CoV-2 オミクロン BA.5 スパイク

タンパク質モノクローナル抗体(マウス), 100 μ g



Code No. HAK-Anti-SBA5-Mab-1

2023 年 7 月 7 日作成

バックグラウンド

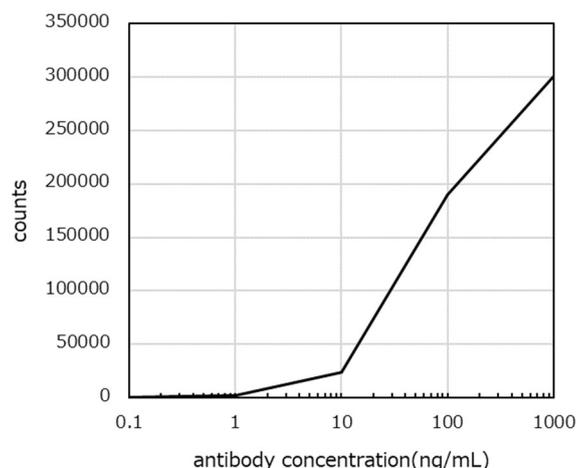
2019 年に中国で発生した新型コロナウイルス 感染症 (Covid-19) によるパンデミックは世界中に広まり、2023 年 3 月 10 日時点では世界で 6 億 7657 万人が感染し、688 万人が死亡しています。Covid-19 の原因ウイルスとして同定された SARS-CoV-2 は全長約 30,000 塩基対の RNA を遺伝子として持つコロナウイルスの一種ですが、ウイルスゲノム中の S 遺伝子にコードされたスパイクタンパク質はウイルス表面に発現する膜タンパク質です。

一般的にウイルスは増殖や感染を繰り返す中で徐々に変異をしていくことが知られており、新型コロナウイルスについても少しずつ変異をしています。現在流行している新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)変異株は、B.1.1.529 系統とその亜系統(オミクロン)が支配的な状況が世界的に継続しています。オミクロンの中では多くの亜系統が派生しており、日本国内では 2022 年 7 月頃に BA.2 系統から BA.5 系統に置き換わりが進み、BA.5 系統が主流となっています。

本製品は、SARS-CoV-2 オミクロン BA.5 スパイクタンパク質に特異的かつ親和性の高いモノクローナル抗体です。

抗体情報

- クローン名 : B2-1F9
- 抗体の詳細 : 抗 SARS-CoV-2 オミクロン BA.5 スパイクタンパク質モノクローナル抗体
- クラス : IgG1/k
- 免疫原 : 組換え SARS-CoV-2 オミクロン BA.5 スパイクタンパク質(Gln321-Asn536)
- 由来種 : マウス
- アプリケーション : ELISA
- タイトレーションカーブ : SARS-CoV-2 オミクロン BA.5 スパイクタンパク質との結合反応性は以下にグラフを示す。精製抗体(0.1, 1, 10, 100, 1000ng/mL)に一定濃度の免疫原タンパク質を添加した時の結合活性を評価した。



8. SARS-CoV-2 を用いた中和試験

・抗体 (1mg/mL) を 40 倍から 10240 倍まで 4 倍ずつ DMEM 培地を用いて 4 段階に希釈し、血清希釈液と SARS-CoV-2 (オミクロン (BA.5) 株 (感染研由来 TY41-702 株)) (TCID₅₀=100

本品は、研究目的にのみご使用ください。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないでください。

お問い合わせ先 : 株式会社ハカレル 〒567-0085 茨木市彩都あさぎ 7-7-18、TEL. 072-657-9980、 E-mail. info@hakarel.com

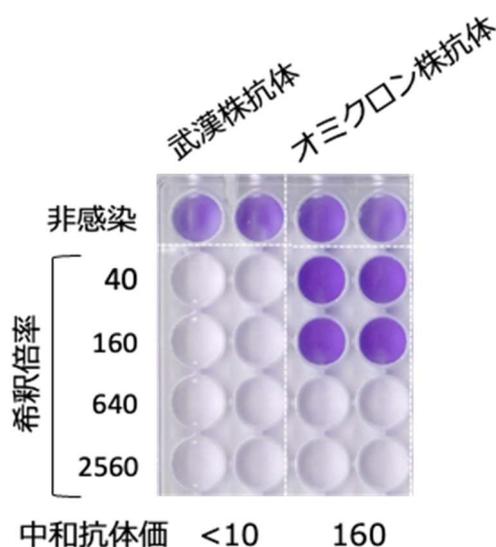
Anti-SARS-CoV-2 Omicron BA.5 Spike glycoprotein

Monoclonal Antibody (Mouse), 100 μ g

Code No. HAK-Anti-SBA5-Mab-1

Created on July 7, 2023

/25 μ L) を 50 μ L ずつ混合し、37 $^{\circ}$ C 1 時間インキュベーションした後、50 μ L ずつ VeroE6-TMPRSS2 細胞 (1×10^4 細胞/well, 96well) に加えた。4 日後、クリスタルバイオレットで生細胞を染色した。陰性対象の抗体として、オミクロン株には中和活性を示さない武漢株に対する中和抗体を用いた。



* 感染中和活性のデータ：大阪大学微生物病研究所、小野先生・松浦先生ご提供

製品の状態

1. 組成：0.1M-PBS(pH7.2~7.4), 0.2 μ m フィルターろ過
2. 濃度：1mg/mL
3. 保存：凍結融解の繰り返しは避けてください。製品は受領時に-70 $^{\circ}$ C 以下で保管して下さい。使用時に小分け分注を推奨します。

以上

本品は、研究目的にのみご使用ください。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないでください。

お問い合わせ先：株式会社ハカレル 〒567-0085 茨木市彩都あさぎ 7-7-18、TEL. 072-657-9980、 E-mail. info@hakarel.com